抗インフルエンザウイルス薬 (成分名: ラニナミビルオクタン酸エステル水和物) の吸入剤 「イナビルTM吸入粉末剤 20mg」の薬価基準追補収載のお知らせ

平成22年10月4日 福岡県薬剤師会薬事情報センター

厚労省は抗インフルエンザウイルス薬(成分名: ラニナミビルオクタン酸エステル水和物)の吸入剤「イナビルTM吸入粉末剤 20mg」の薬価基準追補収載を平成22年10月4日に告示,即日実施した。

(外 用 薬) 処: 処方せん医薬品

A\ 4		10 Lb 32 22	-10° /	Lm a	型: 処力でん 広楽中
分類	医薬品名(会社名)	規格・単位	薬価(円)	規制	備考(成分,薬効)
625	イナビル吸入粉末剤 20mg (第一三共)	20mg、 1キット (ラニナミビル オクタン酸エ ステルとして)	2, 080. 50	処	ラニナミビルオクタン酸エステル水和物抗インフルエンザウイルス薬。ノイラミニダーゼ阻害薬(長時間作用型)。適応はA型またはB型インフルエンザウイルス感染症には効果なし)。成人・10歳以上の小児:40mgを口腔内に単回吸入。10歳未満の小児:20mgを口腔内に単回吸入。10歳未満の小児:20mgを口腔内に単回吸入。10歳未満の小児:20mgを口腔内に単回吸入。10歳未満の小児:20mgを口腔内に単回吸入。12容器(20mg)に薬剤が2ヶ所に分かれて10mgずつ充填されており,成人・10歳以上の小児は2容器(計4ヶ所に充填された薬剤),10歳未満の小児は1容器(計2ヶ所に充填された薬剤)をそれぞれ吸入する。吸い残しをなくすために,再度,1回ずつ吸入することが推奨されている。発症後、可能な限り速やかに開始することが望ましく,症状発現から48時間経過後の投与に関して有効性を裏付けるデータは得られていない。予防投与における有効性・安全性は未確立。低出生体重児、新生児、乳児に対する安全性は未確立。幼児への使用経験は少なく、状態を十分に観察しながら投与。本剤はプロドラッグで、活性代謝物ラニナミビルに変換され、この活性代謝物が1回の投与で長時間作用して治療効果を発揮する。A型およびB型インフルエンザウイルス粒子表面に存在するノイラミニダーゼを阻害し、宿主細胞中で複製されて完成したウイルスの遊離を阻害してウイルス増殖を抑制する。C型インフルエンザウイルス(A/H1N1)、新型ヒトインフルエンザウイルス(A/H1N1)、新型ヒトインフルエンザウイルス「パンデミック(A/H1N1)2009]、高病原性トリインフルエンザウイルス(A/H5N1型)にも抗ウイルス作用を示す。同効薬で既発売の吸入剤・経口剤の用法は、1日2回5日間投与だが、本剤は1回だけの吸入であり、利便性および服薬アドヒアランス向上が期待できる。※発売は10月19日より。